

# いきいき



困ったときは相談してください!

地域包括支援センター ..... 2・3

いきいきと暮らしていく ..... 4

赤い羽根共同募金 ..... 5

活動報告 ..... 6・7

お知らせ広場 ..... 8

# 1 2020

# 地域包括支援センター

困ったときは  
相談してください!!

## 地域包括支援センターとは

高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を送り続けるために、介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から総合的に支援する機関です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、ケアマネジャーといった専門職員がチームとして連携し、高齢者やその家族が抱える悩みや困りごとの相談に応じています。



▲橿原市保健福祉センター南館



▲南館1階の事務所内

## 地域包括支援センターは何をしているの？

### 4つの業務を柱としています

#### 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2と認定された人などの介護予防ケアプランを作成し、住み慣れた地域で自立して生活できるように支援します。

#### 総合相談・支援

介護に関する悩みや福祉、健康、医療、生活に関する相談に対応し、必要に応じて適切な機関や制度につなげます。

#### 権利擁護

高齢者のさまざまな権利を守ります。成年後見制度の紹介や虐待の早期発見と防止に努めます。



#### 包括的・継続的ケアマネジメント

地域のケアマネジャーの支援・指導や関係機関とのネットワークを構築し、高齢者にとって暮らしやすい地域づくりに努めます。



▲お役立ちいきいき講座



▲ケアマネジャー支援研修会



▲かしはら街の介護相談室の連絡会

## 認知症かな?と思ったら、ご相談ください

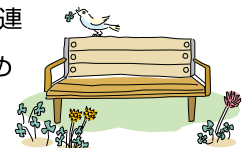
認知症地域支援推進員が、認知症に関する相談や認知症疾患医療センター等と連携し、専門的な支援を行います。また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、認知症の方やその家族を地域で見守る体制づくりを進めています。



▼認知症サポーターの  
マスコットキャラクター  
「ロバ隊長」



地域包括支援センターは、橿原市やかしはら街の介護相談室(3P参照)とともに地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組んでいます。そして、介護・福祉・医療などの専門機関や地域住民、自治会、民生委員・児童委員等との連携強化に努めています。



## かしはら街の介護相談室

橿原市では、小学校区と中学校区ごとにかしはら街の介護相談室を設置しています。

○小学校区…高齢者個人の困りごとや地域の課題の解決に取り組みます。(総合相談窓口、高齢者宅の訪問、地域住民対象の教室、生活支援地域ケア会議の開催など)

○中学校区…地域の医療と介護のネットワークの構築などに取り組みます。

高齢者の介護、福祉、健康などに関することでお悩みがございましたら、お住まいの小学校区のかしはら街の介護相談室まで、お気軽にご相談ください。



▲みんなでいきいき百歳体操

▲敬老会で活動PR

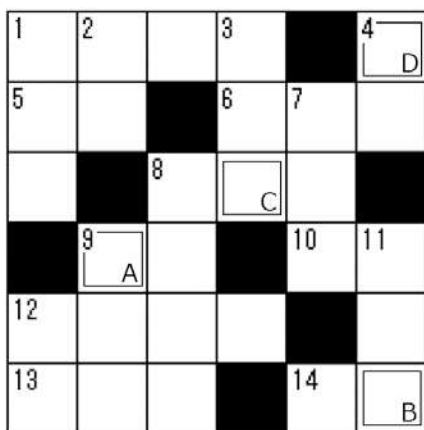
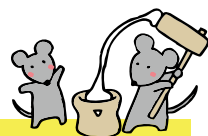
### ●小学校区のかしはら街の介護相談室

電話相談は、24時間365日受け付けています。

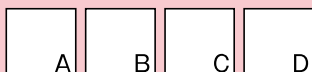
校 区	受託事業者	所在地	電話番号
耳 成	橿原の郷	飯高町7-1	21-1111
耳成南	ケアステージみみなし	常盤町158-1	21-2001
晩 成	あすならホーム畝傍	大久保町287-1	24-1165
鴨 公	大和三山	膳夫町477-17	070-1788-5470
香久山	香久山インパレス	戒外町7	29-5001
畝傍東	橿原園	見瀬町265	27-2424
畝傍南	橿原園	見瀬町265	27-2424
畝傍北	あすならホーム畝傍	大久保町287-1	24-1165
白橿南	桃寿園	北越智町345	27-7260
白橿北	桃寿園	北越智町345	27-7260
今 井	ぼれぼれケアセンター白橿	小綱町17-43	22-2256
真 菅	ぼれぼれケアセンター白橿	小綱町17-43	22-2256
真菅北	橿原の郷	飯高町7-1	21-1111
耳成西	橿原の郷	飯高町7-1	21-1111
金 橋	かなはし苑	雲梯町94-1	24-5551
新 沢	西井クリニック	光陽町100-21	080-5349-0001

おせち料理に飽きたら

## クロスワードを解いて頭の体操をしよう!



答え




A~D欄の文字をつなげた4文字の単語が解答です。

※答えは、7Pに掲載しています。

### ↓ タテのカギ

1. ○○○予防ケアマネジメントは地域包括支援センターの重要な業務の1つです。
2. 百獣の王。かけ算の九九だと16ですね。
3. 高い所から下に落ちること。
4. 転ばぬ先の○○。
7. ○○○、危うきに近寄らず。
8. 神道で神々をまつり礼拝するところ。やしろ。
9. ボランティア活動を日本語で言えば、○○○活動。
11. 三国志に登場する武将で劉備の義兄弟。その髭の美しさから美髯公とも呼ばれます。
12. 認知症サポーターのマスコットキャラクターは○○隊長。

### → ヨコのカギ

1. 小学校区ごとにある身近な高齢者の相談窓口は○○○○街の介護相談室。
5. ジャンケンのグーはこれを表しています。
6. 読み書きや仕事をするために使う台。
8. 日本の電車は○○○どおりに運行されるので、外国の方は驚かれるようですね。
9. 書籍や書物を漢字一文字で表すと。
10. 奈良公園と言えばこの動物。国の天然記念物です。
12. 地図記号で  は○○○○ホームを表しています。
13. 荷物や人を運ぶために馬が引いている車。
14. 英語ではタワー。日本にあるものだと、太陽の○○や五重の○○が有名です。

# くまぐま入暮らぐんぐん

## く高齢になっても元気に暮らす秘訣

人生100年時代が到来し、100歳を超える高齢者は、全国で71238人(令和元年9月現在)おられます。そのうち、53人の方が檀原市で生活をされています。今回は、令和元年5月に100歳を迎えられ、社協の訪問介護サービス(ヘルパー)を利用しながら在宅生活を送られている藤田<sup>ふじた</sup>倭<sup>しずこ</sup>文字<sup>あづこ</sup>さんに、高齢になっても元気でいきいきと暮らしていく秘訣について、お話を伺いました。

—趣味は何ですか？

昔、着物を再利用して服を縫っていたこともあり、時間があれば刺し子(伝統的な刺繍)をしています。また、鉢植えで蘭を育てています。最近はずねが痛くて、自分で手入れするのは難しいです。娘が水やりをしてくれるので、蘭を眺めて楽しんでます。

—日課にしていることはありますか？

ヘルパーさんに野菜の皮むきなどを手伝ってもらいながら、できるだけ自分で食事の準備をしています。他に



も、テレビで時代劇を見たり、朝夕に新聞を読むことが頭の体操になっています。

—日頃どのようなことに気を付けていますか？

これまで何度か家で転倒しました。転倒すると起きられなくなり、娘にも負担をかけます。室内で移動するときは杖ではなく、キャスターの付いた椅子を杖がわりにしています。

また、寝たきりにならないように、朝起きたら寝具から離れ、椅子に座って生活をしています。

—元気に生活する秘訣はありますか？

特別なことは何もしていません。何でも自分でしないと気が済まない性格なので、食事の準備をしたり、新聞を読んだり、たまに刺し子をしたり。日頃の生活の中でしていることが自然と元気でいることに繋がっているのかもしれない。



▲上 ヘルパーと一緒に食事の準備  
下 新聞を読んで頭の体操

—これから先、どのような生活がしたいですか？

食事の準備など身の回りのことをヘルパーさんに手伝ってもらいながら、家族との思い出が詰まった自宅で生活を続けていきたいなと思います。これからも自分でできることは自分で行いながら、趣味や日課にしていることを楽しんでいきたいです。

お話を伺っている間もいきいきとされていた藤田さん。藤田さんのように支援が必要な状態になっても、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるように、社協は、これからも高齢者の在宅生活を支援していきます。



▲笑顔でいきいきとお話をされる藤田さん

社会福祉法人檀原市社会福祉協議会  
指定訪問介護事業所(在宅福祉係)  
☎0744(29)3916

共同募金にご協力ありがとうございます。

# 想いをのせて「赤い羽根共同募金」

10月1日からスタート

赤い羽根共同募金運動は10月1日からスタートし、多くの市民の方や、各企業・団体の皆様から募金をいただきました。ありがとうございます。また、募金活動に直接携わっていただいた各自治会や民生委員・児童委員、関係団体、学校関係者、募金ボランティアの皆様のご協力に支えられ実施できましたことに、心から感謝申し上げます。

## 共同募金の使い道

集まった募金は、すべて奈良県共同募金会に集められ、県内の市町村社

協に配分する地域配分と、福祉施設やNPO、福祉団体等に配分する広域配分とに区分して活用されます。橿原市社協においても、有効に活用させていただきます。皆様の温かいご支援とご協力を引き続きお願いします。

## 令和元年度中間報告 (令和元年11月20日現在)

募金種別	募金額(円)
一般共同募金	8,011,757
戸別募金	3,489,256
法人募金	2,866,056
街頭募金	487,149
その他募金	1,169,296
歳末たすけあい募金	2,987,568
合計	10,999,325

インターネット「はねっと」で共同募金の使い道がご覧いただけます。

はねっと

検索



企業の社会貢献活動

### 三和澱粉工業(株)



長年共同募金にご協力いただいています。今年度、これまでの募金活動への功績に対して、知事表彰を受賞されました。(写真左)

### 佐藤薬品工業(株)



今年度も多額のご寄付をいただきました。また、長年にわたる募金活動への功績に対して、中央共同募金会会長表彰を受賞されました。(写真左)

▲(株)ジェイテクトの社員さんも大和八木駅前募金活動に参加



民生委員さんも地域の顔として参加



畷傍高校の生徒さんも募金活動に参加



募金する人も呼びかける人も笑顔で



募金を呼びかけるボーイスカウトの皆さん



奈良県遊技業協同組合様より



県立医科大学の学生さんも募金活動に参加



子どもに大人気! 愛ちゃん



# ふれあい・いきいき祭

～橿原市健康と社会福祉の祭典～

10月6日(日)、かしはら万葉ホールにおいて、「ふれあい・いきいき祭」を市と社協が共同で開催し、橿原市の「健康」と「社会福祉」の取組や魅力を発信しました。このイベントは、「どきどきイベント」「わくわく遊び」「いきいき健康」「なるほど健康」「わいわいふれあい」の5つのフロアにより構成し、各地から延8,800人以上が訪れ、会場のかしはら万葉ホールは大盛況となりました。

ロマンピアホールでの式典・講演会では、社会福祉の増進にご尽力いただいた64名・4団体の方に社協会長から感謝状の贈呈を行いました。続いて、会場の皆様には、地域福祉の推進と健康づくりに取り組んでいくことを旨とした「大会宣言」にご賛同いただき、「共同募金に対する感謝のことば」を述べさせていただきます。その後、TVキャスターの草野仁さんを講師に迎え、「いつもチャレンジ精神で」と題してご講演いただき、その磨かれた話術に会場が引き込まれました。

また、各フロアでも、落語公演や、展示・体験コーナー、バザーやクイズラリーなどのイベントを実施し、楽しみながら健康と社会福祉に対する意識を高めていただきました。



感謝状の贈呈



米田副会長による大会宣言



草野さんによる講演会



笑ってリフレッシュ落語公演



気軽に健康チェック

## 認知症講座

9月7日(土)、かしはら万葉ホール5階レセプションホールにおいて、330名の参加のもと、認知症講座を開催しました。

講座では、若年性アルツハイマー型認知症の当事者である横田宏之さん(公立中学校教員(現在は休職中))を講師に迎え、『不安の中へ』～手探りの新学期 認知症の私が伝えたいこと～をテーマにご講演いただきました。横田さんには、教員生活も踏まえ、できていたことができなくなっていく不安や、その現実を受け止めたうえで、今後何ができるのかなど、認知症当事者の生の声を発信していただきました。参加者には、認知症と向き合う横田さんの言葉を通して、認知症になってもみんなが安心して暮らしていくためのヒントを学んでいただきました。



## 理事会及び合同研修会

○令和元年度第3回理事会の開催(9月27日)

◆事業経過報告

◆感謝状贈呈規程の一部改正

寄付行為に対する感謝状贈呈の要件を緩和



○理事・監事・評議員合同研修会の開催

理事会の終了後、小槻郵便局局長の岡本匡央氏を講師に迎え、「日本歴史ばなし」紙芝居～国生みから神武東遷へ～をテーマに、合同研修会を行いました。

研修会では、紙芝居を用いて、太古の神々が生き生きと活躍する日本のはじまりの物語をお話いただきました。日本の成り立ちや古代の日本人の考え方について学ぶとともに、奈良の郷土史に触れ、その歴史の深さと地域の魅力を改めて感じる機会となりました。



## 家族介護者交流リフレッシュ事業 日帰りバスツアー

10月9日(水)、25名の参加のもと、びわ湖バレイ(滋賀県大津市)を訪れました。

当日は、日本一の速さを誇るロープウェイに乗り、標高1,100メートルの山頂に位置するびわ湖テラスからの雄大な景色を楽しんだ後、学問の神様として有名な菅原道真公を祀る大野神社を参拝しました。

参加者には、ツアーを通じて日頃の介護疲れを癒すとともに、介護に関する意見交換など交流を図っていただきました。



## 認知症周知・啓発展示

9月21日の「世界アルツハイマーデー」にちなみ、毎年9月は「世界アルツハイマー月間」と定められています。この期間、地域包括支援センターでは、市役所分庁舎屋内交流スペース、やわらぎの郷、シルクの杜において、認知症予防に関するパネル展示を行いました。また、図書館においては、認知症に関する本のコーナーを設置するなど、認知症に対する理解を深め、認知症予防や早期発見・対応の周知・啓発活動を行いました。



## とも RUN伴2019に参加

10月19日(土)、認知症の人との接点が少なかった地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベント「RUN伴2019」に参加しました。当日は、好天のもと、市内をタスキリレーし、認知症への理解と支援の輪が広がるように呼びかけました。



## 子どもと地域との交流

9月21日(土)、耳成南小学校区地域福祉推進委員会の主催により、小学校体育館において「子どもと地域との交流」に取り組みました。

当日は、子どもと地域の高齢者がゲーム(オセロ、輪投げなど)を楽しんだ後、保護者も加わって昼食をとり、参加した約160名が地域での交流を図られました。同会では、地域での福祉教育と地域を支える担い手の育成に力を注がれています。



## 障がい者の社会参加のために寄付

9月24日(火)、地黄町在住の杉村克治さん(杉村皮膚泌尿器科医院院長)から多額の寄付をいただきました。

杉村さんは「障がいをお持ちの方の社会参加や、判断能力が不十分な方の権利擁護の推進などに使ってください。」と述べられ、森下会長は「いただいた想いを大切に活用させていただきます。」とお礼を伝えました。



寄付してくださった杉村さん

## 福祉巡回車を受贈

10月31日(木)、生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会奈良県協会から、福祉巡回車を寄贈いただきました。

同協会では、社会貢献活動の一環として「愛のドリーム募金」活動を実施され、その募金から福祉巡回車や車椅子を各地の社会福祉協議会などに寄贈されています。寄贈いただいた福祉巡回車は、地域福祉の一層の充実のため、有効に活用させていただきます。



(左から) 同協会の岩城会長、国分副会長からキーを受け取る岩田常務理事(中央)

# お知らせ広場

## 自動販売機で募金ができます

檀原市内12ヶ所に「募金機能付き自動販売機」が設置されています。設置にご協力いただいた法人・個人や飲料メーカーから売上の一部を寄付していただいています。また、購入者がお釣りの一部を募金できる「募金箱機能付きの自動販売機」もあります。皆様の赤い羽根共同募金へのご協力をよろしくお願いたします。

※設置場所等については地域福祉係までお問合せください。



## 心配ごと相談

夫婦間や子どもの家庭問題、離婚手続きなど、日常生活を営むうえで抱える心配ごとや悩みはありませんか？法律に詳しい専任の相談員が適切な助言を行います。なお、相談員には守秘義務があり、プライバシーの保護に配慮した個室での相談を行っています。

**日時** 火曜日 午前9時～正午  
(受付)午前11時30分まで  
木曜日 午後1時～午後4時  
(受付)午後3時30分まで  
※祝日、年末年始を除く。



**場所** 檀原市保健福祉センター南館3階 相談室1

**相談料** 無料

**予約** 不要(受付順)

## ふれあい電話訪問サービスの利用者募集

市内在住の高齢者世帯等に対し、ふれあい(話し相手や見守り等)のため、ボランティアによる電話訪問を行っています。

**実施日** 火曜日(午前10時～午後3時)

金曜日(午前10時～正午)

**訪問日** 週1回(10分程度)

**費用** 無料 **申込み** 地域福祉係

※電話訪問をするボランティアも募集しています!! 関心のある方はお問合せください。4月からの活動になります。



## 車いすの貸出

市内在住の方や市内を活動範囲としている団体を対象に、車いすの貸出を行っています。

一時的な通院、入退院や旅行時の使用、学校・職場での体験学習などお気軽にご利用ください。

**貸出期間** 必要とする期間(上限3週間)

**費用** 無料

※車いすの台数には限りがあります。また使用目的によっては、ご希望に添えない場合があります。



## 声の「いきいき」公開中

社協だより「いきいき」は、音訳グループ「声のしおり」の皆さんのご協力により、音訳して、視覚障がいのある方に届けていただいています。また、社協のホームページ内でも聴くことができます。



## 善意銀行～皆様のお気持ちをお預かりします～

善意銀行では、皆様からの善意のご寄付をお預かりし、社会福祉を目的とする事業に有効活用させていただいています。寄付には、バザーやチャリティの収益、満中陰志その他福祉に役立てたいと希望される金銭などがあります。皆様の温かいお気持ちを善意銀行にお寄せください。

※善意銀行への寄付金については、所得税・法人税の優遇措置が適用されます。

## 嘱託職員の募集

**職種等** 保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー・ケアマネジャーのいずれかの資格をお持ちの方

**募集人数** 若干名

**雇用期間** 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ※更新制度有

**勤務日** 週5日(休日:土・日・祝等)

**賃金** 保健師 月額221,500円

主任ケアマネジャー 月額208,800円

社会福祉士・ケアマネジャー 月額206,300円

**待遇** 通勤手当、有給休暇、社会保険完備等

※詳しくは、募集案内をご覧ください。募集案内及び応募に必要な書類は、社協事務局で配付するとともに、ホームページにも掲載しています。なお、採用者が決定したときは、この募集を終了させていただきます。



編集・発行

社会福祉法人

檀原市社会福祉協議会

〒634-0065 檀原市畷傍町9番地の1

檀原市保健福祉センター 南館

TEL 0744-29-3880(代表)

ホームページ <http://ww9.sakura.ne.jp/>

メールアドレス [ikiiki@kashi-syakyou.or.jp](mailto:ikiiki@kashi-syakyou.or.jp)

休館日 日曜日

□ 総務係・地域福祉係・生活福祉係(3階)

TEL 0744-29-3880 FAX 0744-29-4400

□ 在宅福祉係(3階)

TEL 0744-29-3916(直通) FAX 0744-29-4400

□ 地域包括支援センター(1階)

TEL 0744-24-4301(直通) FAX 0744-24-4308

### 案内図



次号(第56号)は4月発行予定です。

この広報紙は共同募金の配分金等により作成しています。

